

平成 26 年 7 月 4 日

各 位

会 社 名	ア ス ク ル 株 式 会 社
代 表 者 名	代表取締役社長 岩田彰一郎 (コード番号:2678 東証一部)
問 合 せ 先	
役 職 ・ 氏 名	財務・広報室本部 執行役員 本部長 玉井 継尋 TEL 03-4330-5130

スタッフフェスティバル株式会社との業務・資本提携に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 7 月 4 日開催の取締役会において、以下のとおりお弁当・ケータリングの総合宅配サービス「ごちクル (<http://gochikuru.com>)」を運営するスタッフフェスティバル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：岸田 祐介、以下、「スタッフェス」といいます。）との間で、業務・資本提携契約の締結を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務・資本提携の理由

当社グループは、オフィス通販No.1 から E コマースNo.1 への変革を目標として掲げ、国内法人向け（B to B）アスクルサービス事業においては、オフィスの枠組みを超えて、飲食店向け商品や医療機関専用の医療材料、建設現場や工場・研究所向けの工具や理化学品など、あらゆる仕事場で必要とされる商品を Web 中心に拡販することにより、売上高の拡大を目指しております。

また、ダイバーシティ（多様な働き方）や高齢化が急速に進む時代にあって、働く女性や親世代である高齢者の日常のお買物に対して、最短当日時間帯指定配送などの利便性を備えた新たな EC（Electronic Commerce）によってお役に立ちたいとの思いから、平成 24 年 10 月に一般消費者向け通信販売事業「LOHACO」をスタートし、多くのお客様からご支持をいただいております。

「ごちクル」を運営するスタッフェスは、平成 21 年の会社設立より、外食産業に従事している飲食店や製造工場が中食産業に新規参入するために必要な機能、具体的には「お客様に喜んでいただける商品の開発機能」「インターネットを活用した最新の販売促進機能」「お客様センターでの丁寧な受注業務機能」「安心と安全を大切にされた配達代行機能」を提供しております。現在、成長著しい、いわゆる中食業界において、美味しいお料理をつくるノウハウを持つ外食産業のお弁当・お食事をこれまでより広く、たくさんのお客様にお楽しみいただくことにより、企業利用を中心に多くのお客様の支持をいただいております。

両社は、双方のお客様基盤とノウハウを共有し、提携シナジーを追求すべく、当社からスタッフェスへ出資する業務・資本提携を実施いたします。

2. 業務提携の内容

両社は業務提携により、双方のお客様基盤とノウハウを共有し、概要以下の提携シナジーを追求いたします。

① スタッフスの中食サービス「ごちクル」をアスクルのサービスとして採用

平成 26 年 11 月を目標に、スタッフスの中食サービス「ごちクル」をアスクルのサービスとして採用し、お客様に展開することにより、スタッフスのお客様基盤をスピーディーに拡大させ事業成長に寄与いたします。またアスクルはアスクルのお客様に対して新たなサービスのご提供が可能となることによりお客様の利便性および満足度向上につながり、アスクル・スタッフス双方に相乗効果が産み出されます。

② 共同配送等による両社コストダウンおよびサービス進化

スタッフスの配送は、その事業の特徴からお昼および夕方の時間帯に集中する傾向があり、また中食事業は発展途上であることから、より配送密度を高めるとともに、配送を効率化することが必須となっております。スタッフスのお弁当を当社の 100%子会社である Bizex 株式会社の配送サービスを活用し配送すること、またはスタッフス配送車の空き時間をアスクルサービスに活用することにより、配送密度および配送効率の向上を図るべく早急にテストを開始し、効果を見ながら順次対象エリア・時間帯を拡大し、両社のコストダウン実現を図っていきます。またアスクル商材と「ごちクル」商材の同時配送等、さらなるサービス進化も追求していきます。

その他、アスクルのサービスをスタッフスパートナーである外食産業従事者に展開することについても、提携上のシナジー効果が得られるか検討してまいります。

3. 資本提携の内容（新たに取得する相手方の株式または持分の取得価額）

スタッフスは、第三者割当により当社を割当先としてスタッフスの普通株式 12,000 株を発行する予定であり、また同時に当社はスタッフスの既存株主から 5,000 株の普通株式を譲受する予定です。本件実施後の当社の所有議決権割合 14.2%となる予定です。

さらに、スタッフスは、当社を割当先として新株予約権付社債 9,000 個を割り当てる予定であり、上記第三者割当・株式譲受後かつ本新株予約権を全て権利行使した後の所有議決権割合は 20%超となる予定です。その時点で当社はスタッフスのその他の関係会社となります。

取得前後および割当前後の状況

① 普通株式の取得

- i) 異動前の所有株式数 0 株 (所有割合 0%)
(議決権の数 0 個)
- ii) 取得株式数 17,000 株 (取得価額 15 億 8,100 万円)
(議決権の数 17,000 個)
- iii) 異動後の所有株式数 17,000 株 (所有議決権割合 14.2%)
(議決権の数 17,000 個)

※株式取得価額につきましては、第三者機関に株式価値算定書作成を依頼し、その内容を参考に取得価額を基に株式譲渡人との協議で決定したものであり、価格の公平性・妥当性は確保されております。

② 新株予約権付社債の割当

- i) 異動前の所有新株予約権付社債 0 個
 ii) 割当新株予約権付社債 9,000 個 (取得価額 12 億 6,000 万円)
 (権利行使後の議決権の数 9,000 個)

※新株予約権の行使に際して定められる条件は以下のとおりです。

(a) アスクル経由のスタッフェス「ごちクル」商品の取扱高(エンドユーザーの税抜購入金額)

サービス開始から平成 27 年 5 月 20 日までの取扱高: 累計 3 億円以上

平成 27 年 5 月 20 日時点で上記条件を満たせなかった場合には、平成 27 年 5 月 21 日から平成 28 年 5 月 20 日までの取扱高: 累計 12 億円以上

または、

(b) スタッフェス取締役会が当社の新株予約権行使の承認を決議した場合

4. 業務・資本提携の相手先の概要

(1) 名称	スターフェスティバル株式会社																	
(2) 所在地	東京都港区北青山二丁目 11 番 3 号																	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岸田 祐介																	
(4) 事業内容	インターネットサービス事業 (お弁当・ケータリング宅配サービス事業)																	
(5) 資本金	513 百万円																	
(6) 設立年月日	平成 21 年 7 月 7 日																	
(7) 大株主及び持株比率	<table border="0"> <tr> <td>岸田 祐介</td> <td>53.4%</td> </tr> <tr> <td>Globis Fund III, L.P.</td> <td>10.7%</td> </tr> <tr> <td>ジャフコ SV4 共有投資事業有限責任組合</td> <td>9.9%</td> </tr> <tr> <td>AT-I 投資事業有限責任組合</td> <td>7.6%</td> </tr> <tr> <td>小澤 隆生</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>岸田 真吉</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>Globis Fund III(B), L.P.</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>中野 卓</td> <td>1.4%</td> </tr> </table>		岸田 祐介	53.4%	Globis Fund III, L.P.	10.7%	ジャフコ SV4 共有投資事業有限責任組合	9.9%	AT-I 投資事業有限責任組合	7.6%	小澤 隆生	7.0%	岸田 真吉	7.0%	Globis Fund III(B), L.P.	3.0%	中野 卓	1.4%
岸田 祐介	53.4%																	
Globis Fund III, L.P.	10.7%																	
ジャフコ SV4 共有投資事業有限責任組合	9.9%																	
AT-I 投資事業有限責任組合	7.6%																	
小澤 隆生	7.0%																	
岸田 真吉	7.0%																	
Globis Fund III(B), L.P.	3.0%																	
中野 卓	1.4%																	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の社外取締役である小澤 隆生が当該会社に出資をしております。その他、関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。																
	人的関係	当社と当該会社は、上記の業務提携をよりスピーディーかつ効果的に実現していくことを目的として、当該会社の株主総会で承認が得られることを条件として、当社の指名する者 1 名を当該会社の取締役(非常勤)として選任することを合意しております。																
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。																
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者および関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。																

「当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状況」については、業務・資本提携の相手先の要望により、非開示とさせていただきます。

5. 日程

業務・資本提携契約締結：平成 26 年 7 月 4 日

払込期日：平成 26 年 7 月 28 日

6. 今後の見通し

今回の業務・資本提携契約締結による現時点での業績への影響は軽微であり、本日開示の「平成26年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の平成27年5月期の連結業績予想に含めております。

なお、本業務・資本提携は、当社およびスタッフェス両社にとって、将来にわたり企業価値の向上に資するものと考えております。

以 上